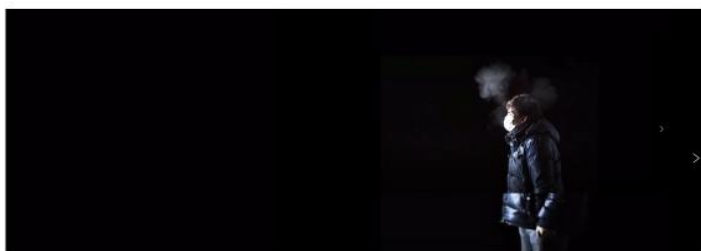


神石高原町内でも新型コロナウイルスの感染が増えています。豊松小学校でも、もう一度、感染対策の確認を行いました。2月10日にICTを活用して、各学年の電子黒板を使い保健指導を行いました。

## みんなにできること①～マスクはどうしてつけるの？～ 新型コロナウイルスの感染がひろがるのをふせぐために



飛沫の飛び方の動画を見ました。子ども達は「こんなに飛ぶんだ！」と見ていました。

くしゃみ・咳は、マスクや咳エチケットをしていないと、1～2メートル先に飛んでいきます。

しかし、マスクをすると飛沫は防ぐことができます。

### マスクの種類と効果



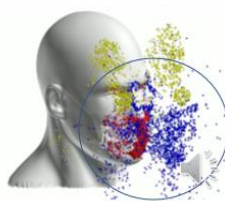
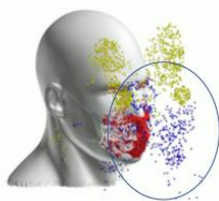
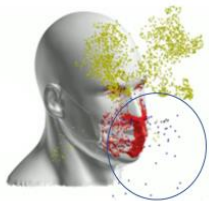
ふしよくふマスク



ぬのマスク



ウレタンマスク



マスクには色々な種類があります。その中でも「不織布マスク」が飛沫を防ぐのに一番効果があります。(人の顔の青い部分がマスクから透けて出た飛沫の量です。)

### マスクなし



### 不織布マスク (顔すさまあり)



口の中がどのようにウイルスを防いでいるのか動画を見ました。

マスク無しだと深呼吸したときに飛沫は、口や鼻の中に入っています。

マスクをしていると、多くのウイルスはマスクで防いでいます。3分の1防げるそうです。  
(隙間からは、少し入っています。)

## みんなでとりくもう！



はなや口が見えてはいけないよ



マスクをいつも正しくつけよう。

どんなマスクでも、「隙間なく正しくマスク」をつけることが大切です。

鼻マスク・顎マスクでは、せっかくのマスクが効果がありません。

お子さんサイズに合っているか確認をお願いします。

## マスクについての注意



### はずしてよいとき

- 運動するとき
- 息がしにくい、暑くてしんどくなりそうとき

### かならずつけるとき

- 近いきよりで人と話をするとき
- 給食を食べたあと  
はみがきのあと  
(マスクをとったあと、  
わすれずに！)

毎日つけているマスクですが、必ずはずして活動するときがあります。苦しいときは無理せずはずす事がとても大切です。

## 保護者の方へ

ご協力よろしくお願いします。

マスク生活になり2年がたちました。毎日マスクの準備ありがとうございます。マスクについて保護者の方にお願いがあります。感染症を防ぐために「正しいマスク」の着用がとても大切になります。

### ① 不織布マスクがおすすめ

色々な種類のマスクがありますが、「不織布マスク」が一番飛沫を防げるそうです。マスクを毎日交換出来るので衛生的にも良いです。ご家庭にお子さんにあった不織布マスクがあれば着用をおすすめします。



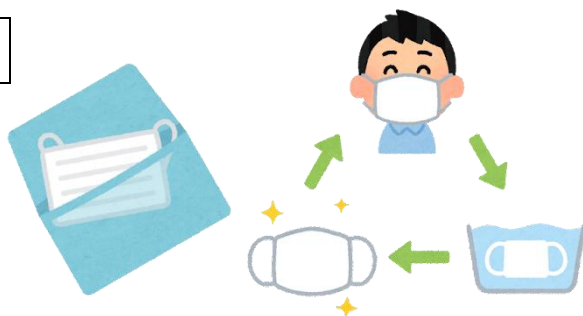
### ② サイズのあったマスクをつける。

学校でも「鼻マスク・顎マスク」について話をしましたが、サイズが大きすぎたりして鼻が出てしまう子がいます。お子さんにあったマスクの着用をお願いします。



### ③ 毎日新しいマスク（清潔な）を着用する。

毎日マスクの交換・洗濯をお願いします。布マスクなど、ずっと使っているとゴム部分が緩くなって鼻が出ている子もいます。自分にあった清潔なマスクを隙間無く着用する事が大切になります。



裏面にマスクの着用方法があります。もう一度ご確認をお願いします。

# 衛生マスクの 着用方法

① 着ける前に手を洗う

② ノーズフィッターに  
カーブをつけながら  
曲げる



③ 鼻にフィットさせるため  
Wの形を意識して曲げる



④ プリーツを広げて着ける  
外側になるのは  
広げた時に張り出した方

⑤ 隙間がないかチェック



あごの下まで  
すっぽりと  
覆われているか

髪の毛や  
ひげはマスクの  
隙間を作るので  
挟まないように  
注意